



2026 年 7 月 28 日

各 位

会 社 名 株式会社T O ブックス
代表者名 代表取締役 本田 武市
(コード番号:500A、東証スタンダード)
問合せ先 取締役コーポレート本部長 鳥海 裕喜
(TEL. 03-6452-5765)

支配株主等に関する事項について

当社の親会社以外の支配株主及びその他の関係会社について、支配株主等に関する事項は、以下のとおりとなりますので、お知らせいたします。

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）、その他の関係会社又はその他の関係会社の親会社の商号等

(2026 年 4 月 30 日現在)

名称	属性	議決権所有割合（％）			発行する株券等が 上場されている 金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
本田 武市	支配株主 (親会社を除く。)	16. 45	56. 90	73. 35	—
㈱MT S	その他の関係会社	56. 90	0. 00	56. 90	—

2. 親会社等のうち、上場会社に与える影響が最も大きいと認められる会社の名称及びその理由

当社の親会社に該当する会社はありません。なお、当社の筆頭株主であり経営方針等に最も影響力を有しているのは、当社の支配株主（親会社を除く。）である代表取締役の本田武市であります。

3. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

当社の支配株主である本田武市は、当社の代表取締役であり、かつ当社の「その他の関係会社」である株式会社MT Sの代表取締役を兼任しております。

株式会社MT S株式会社は、同氏の経営権の安定および資産管理を目的とした会社であり、独自の事業活動は行っておりません。

当社は、同氏および同社から独自の経営判断を妨げられるような制約は受けておらず、事業展開や投資意思決定においては、独自に迅速かつ最適な経営判断を行っております。取締役会（総数7名、うち独立社外取締役3名）における審議を含め、上場会社としての独立性が十分に確保されていると認識しております。

また、同氏および同社が保有する当社株式の今後の保有・売却方針につきましては、当社の経営権の安定に配慮しつつも、上場会社としての株式の流動性向上および流通株式比率の維持・向上が重要であると認識しております。そのため、中長期的な株主価値の最大化を見極めつつ、市場動向や株価への急激な影響（オーバーハング）を与えない方法・時期を慎重に勘案した上で、将来的な段階的売却を含めた最適な保有比率の見直しを柔軟に検討する方針であります。

4. 支配株主等との取引に関する事項

該当事項はありません。

5. 支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

当社は、支配株主である本田武市およびその関係者（株式会社MTSを含む）との間で取引を行う場合、一般的な取引条件と同様に、市場価格や合理的判断に基づき、少数株主の利益を害することのないよう公正かつ妥当な条件で取引を行う方針であります。

また、利益相反のリスクを排除するため、当該支配株主等との間で重要な取引を行う際には、利害関係を有する取締役を除外した取締役会において厳正に審議・決議する体制を構築しております。

以 上